

いわみの

(益高だより)

第105号 平成26年12月25日

島根県立益田高等学校

2学期を終えて

[教務部長 中島 一雄]

2学期を振り返って

校長 永瀬 嘉之

学園祭からスタートした2学期が終わりました。本当に早く過ぎたように感じます。

私にとって初めての学園祭では、改めて益高生のエネルギーを感じました。3年生の演劇の完成度の高さや内容の濃さなど本当に驚かされました。また、1年生の合唱や2年生中心の応援もクラスの団結力のすばらしさやパワーを感じました。そしてすべてのことに一生懸命にやろうとする益高生の姿は本当に輝いて見えました。

秋にも益高生は輝いてくれました。島根県の代表として全国の舞台上で躍動した人、新チームになって3年生の偉大さや自分たちの未熟さを知って自分自身と戦った人、様々な場所で自分たちの研究成果や練習してきた成果を発表した人、模試の成績が伸びず苦しみ悩みながら遅くまで教室に残って頑張っている人などなど。本当に多くの場面で多くの人が頑張っている姿は輝いて見え、たくましさも感じました。結果や成果はすぐには出ないかもしれませんが、今の姿は将来の自分を変える原動力になるはずですよ。輝き続けてほしいと思っています。

3年生の中にはすでに進路が決まった人もいますが、多くの人はセンター試験、2次試験とまだ戦いが続きます。「受験は団体戦」とよく言われます。私もこの言葉を使ってきました。当たり前ですが受験は究極の個人戦です。ではなぜこの言葉が言われ続けるのか？いろいろな考え方があると思いますが、私は次のように考えています。各個人が自分の今やるべき事を精一杯やりきる、そういう人がグループになりクラスになり学年全体になることで、単純に足し算ではない何か生まれ、それが相乗効果として個人にプラスにはたらく。だから、決してみんなで一緒なことをやるのではなく、個人個人がやるべき事をやりきることが団体戦の意味だと考えています。それぞれの個人戦をしっかりと戦い抜くことが一番大切なことで、その集団が大きな流れを生みきつといい結果に導いてくれると思っています。もちろん進路が決まった人も団体戦の一員です。決まった人こそ今やるべき事に一生懸命に取り組み、これから頑張る人たちのために自分にできる事を率先してやってください。

ノーベル平和賞に17歳のマララ・ユスフザイさんが選ばれました。彼女は「私はメダルを取りに来たのではなく、子どもたちに声を上げ行動を起こそうと伝えたい。変化を起こしたいなら立ち上がらないといけない。」と語っています。また、ゆくゆくはパキスタンの首相になって差別や偏見のない母国にしたいという大きくしっかりした夢を持っています。夢を持つだけでなく、その実現のために命までかけて行動する。その意志の強さと行動力をぜひ見習ってほしいと思います。夢を漠然と持っている人は多いと思いますが、その実現のために必死に動いているのでしょうか？自分にできる最大限の努力をしているのでしょうか？甘く何とかなると考えていないのでしょうか？自分に厳しさを持って夢の実現のために「道程」を歩んでほしいと思います。

また新しい年が来ます。そしてそれぞれの学年にとって大切な3学期が来ます。いいスタートがきれるようにいい準備をしてください。1月の顔が輝いていることを期待します。

長い2学期が終わりました。力をつけるためには一番良い学期であり、逆に俗にいう「中だるみ」の学期でもあります。みなさんは「自立への道程」を歩んでいけているでしょうか？Yesの人もNoの人も3学期は必ず次の学年につながる学期にしてください。もう、次の学年だと思って今日から一日一日を精一杯生活してください。

Yesterday is gone. Tomorrow has not yet come. We have only today. Let us begin.

Vision Quest English Expression I (p.26)より

【出欠状況】出席率 1年 99.7% 2年 99.0% 3年 98.3%

【成績状況】1年生 評定平均 7.5 以上 36名(40) 4.5 以下 22名(13)

2年生 評定平均 7.5 以上 27名(31) 4.5 以下 17名(19)

3年生 評定平均 7.5 以上 46名(52) 4.5 以下 24名(24)

※ ()内の数字は1学期のもの

[生徒指導部長 陶山 利治]

2学期は学園祭をはじめ、たくさんの学校行事がありました。生徒は積極的に参加し、有意義であったと感じます。部活動においても全国大会や中国大会に駒を進めるなど活躍が見られました。

一方で、SNSやラインによるトラブルがいくつかありました。ラインについては生活習慣や勉強時間の確保の面でも大きな問題があります。「スマホ依存症」という言葉も一般化し、家庭でのルールづくりは必須です。今後も「いわみの特別号」を発行し、保護者の方への情報提供をしていこうと考えています。

冬休みを迎えますが、注意事項は「冬休みの生活心得」に示してあります。有意義な冬休みにしてほしいと思います。

[進路指導部長 池田 有司]

年明けの1月17日(土)・18日(日)に平成27年度大学入試センター試験が行われる。

今年度のセンター試験は、志願者数 559,131人(対前年度 1,541人減)、内訳は高等学校等卒業見込者(現役生) 455,391人、高等学校等卒業者(既卒者) 98,728人(対前年度 13,186人減)で、来春高等学校等卒業見込者のうちセンター試験に出願した者の割合を表す「現役志願率」は過去最高の42.5%となるなど、現役生を中心とした争いになることが予想できる。また、新教育課程のもとで行われる最初の入試として、今後の入試制度を占う意味でも大いに注目を集めている。

今3年生は、年末年始返上で授業・補習・週末の模試と真摯に学習に打ち込み、その受験生らしくなった険しい顔つきに成長の跡が感じられる。この試練を自らの力で乗り越え、益高での『自立への道程』の集大成として欲しい。やるぞ!! 益高生!!

保護者対象アンケート結果について

1 1月に実施しました益田高校に関するアンケートについて、全体の86%の皆様にご協力いただきありがとうございました。アンケート結果をもとに各分掌、学年会で今後の対応策について検討いたしましたのでご報告させていただきます。

【総務部】

学校からのおしらせの類がうまく家庭に届かず、人づてに聞いたり、ぎりぎりになって知ったりする状況が一定の割合であるようです。それが学校との意志の疎通の齟齬、ひいては疑問につながっているとしたら、たいへん残念なことです。

学校からの情報を得て、家庭からの情報も届く。そういう円滑な連携の土台として、ぜひPTA総会や保護者会などの折には、直接来校して学校の様子を見、スタッフと言葉を交わしていただけたらと思います。

また、アンケート項目への疑問や「答えようがない」という回答がいくつかありました。真摯に受けとめたいと思います。経年比較も必要なので、安易に項目を変えることはできませんが、回答が困難な項目も確かにあるので、アンケート内容や問い方について検討することも必要だと考えています。

PTA総会の日程、曜日については100%の方に都合のよい日時を設定することは難しく、大方のご意見を勘案して土曜日開催にしているところです。平成27年度は、5月16日(土)の開催を予定しておりますので、お仕事の都合もあることと思いますが、日程を調整していただければ幸いです。

【教務部】

①学力到達度について

[分析]

肯定的意見は75.2%で、この5年間では2番目に低く、3年は2年生の時より上がっていますが、2年生は1年生の時より下がっています。1, 3年生が80%を超えているのに対して2年生が60%を切り、否定的意見が40%を超えています。

[対策]

1年生については、多様な生徒に対してそれぞれに応じた対策・工夫を続けていきます。2年生については、上位の生徒が伸びている反面、下位の生徒は多く底上げが必要です。3年0学期に向けて、意識を持たせ、具体的な取組みができるよう指導します。3年生については、最後まで粘り抜き、自分の道を切り拓いていけるよう指導します。

力のつく授業をするために公開授業、研究授業旬間を設け、教員間の中でも意識を高め、授業力の向上に努めています。

②個別指導や補習授業について

[分析]

全体の肯定的意見は82.4%と8割を超えていますが、過去5年間で1番低くなっています。特に2年生で1年次と異なり自分で何とかするように指導したことで否定的な意見が20%を超えたようです。

[対策]

まず、授業の中で力をつけます。それに真摯に取り組んでいるにもかかわらず成績が振るわない生徒に対して必要な場合にのみ教科・学年会で指導します。遅進者指導については、かなり時間を割いて指導していますが、それが当たり前になりすぎず、あくまで授業を中心にした指導で学力向上が達成できるように工夫します。

⑧携帯電話等の平日の使用時間

[分析] 30分～1時間と1時間～1時間30分を合わせると50%を超えています。保護者から見てそうなのだから実態を保護者が掴んでいないケースも考えると1日かなりの時間を割いていることがわかります。その結果、以下のような状況が考えられます。

①家庭学習への集中力の不足・答えを写すだけの不十分な課題提出

→授業が理解できない・必要な知識を身につけられない

②睡眠時間の削減→授業中の居眠り

[対策] 新課程で高校での学習の質・量が共に増えている中で力をつけ世の中で生き抜いていくために、先を見据え、今何をすべきなのかを本当に自覚し、授業の中で力がついていることを実感し自信を持つことができるように指導します。

【生徒指導部】

○「部活動の時間が長い」というご意見について

→単純に「長すぎる」ではなく、家庭学習時間の確保等の条件を考えた上で「長すぎる」となっている場合も多いのではないかと推測します。しかし、「部活動の時間を減らす→学習時間が増える」という単純な流れにはならないと考えます。ローソン等に立ち寄りたり、ラインに時間を費やしたりなどいろいろな側面があると思います。本校では平日の部活動時間は18時半までとし、休日は生徒の学習時間が確保できるように配慮するようにしています。生徒部では今後も下校時刻に見回りをしていきます。

○「携帯電話やスマホを校内への持ち込むことを認めてほしい」

→携帯電話等があれば送迎などの家庭との連絡が便利になると考えています。昨年度も同じご意見をいただき、校内で検討しました。持ち込みを認めている他校の状況をみても、持ち込みを認めたことによる問題が大きいなどの判断で、昨年度は持ち込み禁止を継続することにしました。

今年度も校内で検討している最中です。

【進路指導部】

①進路講演会の満足度は、肯定的な意見は88.9%でしたが、3年生保護者の満足度が84.1%と若干低いものでした。これは5月のPTA総会時に直前に行われた情報モラル講演会の時間が押したために、時間を短縮して説明せざるを得なかったことが少なからず影響していると思われます。次年度は4月末に3年生の保護者を対象とした進路説明会を実施し、皆様に必要な情報を提供させていただきたいと思います。また、「私立大学受験の情報提供もして欲しい。」とのご意見をいただきました。次年度は、4月、12月に加え、私立大・短大・専門学校等の入試が始まる9月に情報提供の機会をふやしていきます。

②推薦入試に対するご意見と思われるものを複数いただきました。近年の推薦入試に対する本校の取組を見ても、現在の規約を見直す時期にきていると考えます。今年度中に校内で規約の見直しを行い、益高としてのスタンスをもった上で、次年度の進路説明会で保護者の皆様にご説明をしていきたいと思っています。

【保健部】

校舎内の美化については昨年同様高い評価を得ていると思います。グラウンド付近、フェンス周りなど、校舎外のごみについても、保健委員会で定期的な巡視をし、さらに校内美化に努めていきたいと考えています。

【図書部】

図書新聞を通じた読書指導に昨年同様、ほぼ満足との評価を頂きました。より魅力的な「新刊案内」と身近でわかりやすい「ニュースダイジェスト」を目指していききたいと思います。「新刊案内」に出ていた本を親子で読みました、とか、「ニュースダイジェスト」の記事について親子で話をしました、といったことが各家庭で起きるように、頑張ります。

【SSH事業部】

学校ホームページにSSHからのお知らせがあります。トップページの左上の黄色のSSH→活動報告→行事予定表の横の★を順にクリックしていただければご覧いただけます。また今年度はSSHのパンフレットを新たに作成しました。同様にホームページからダウンロードできますのでご利用ください。

【1年部】

○「学習について」

①学力到達度について：満足 83.3% ②個別対策など：満足 85.4%
学力保障という面については「授業第一」の姿勢で指導を続けたいと思います。2学期になり学習の難易度も上がっています。しかし、勉強方法についての支援を要する場合が少なくありません。ひとつの手立てとして、現在、英数国の3教科では「テスト直しノートづくり」に取り組む補充時間を設定しています。希望者向けの講座ですが、ノートづくりの方法（勉強方法）を身につけていくことで、この講座は終了したいと考えています。

○自由記述部分について

携帯電話・スマートフォンの所有と利用に関しての反応がかなり大きい状況です。1つの学年部でのみ検討して回答が出せることではありません。実際の状況や将来予測も含め、生徒・教職員・保護者等それぞれの立ち位置からも「今後どうするのか」という対応を考え、すりあわせていききたいと思います。

【2年部】

Q. 学校の授業を通しての学習到達度について
満足・どちらかといえば満足（%）

	1年	2年	3年
H26	83.4	56.9	75.4
H25	73.4	79.6	81.8
H24	82.1	78.7	83.2

昨年に比べ17%近く下がっています。1学期の生徒アンケートを受け、今学期は各教科で工夫し、生徒アンケートでも満足度は10%以上改善されています。今後も工夫を重ね、「授業第一」を徹底していききたいと思います。

■自由記述に対して

○学習・授業について

授業の質をあげることを今後とも継続して意識していききたいと思います。生徒にとって達成感のある授業、予習復習の必要な授業を工夫していききたいと思います。

○部活動について

終了時間・休みなどは、他校と比べても大きな差はありません。終了後の下校や学習への切り替えなどを継続して生徒に指導していききたいと思います。

○進路指導について

進路情報が保護者の皆さまにも具体的にお伝えできるように、学年通信の内容を考えるとともに生徒に持ち帰ることを継続して話していききたいと思います。

【3年部】

① 学校の授業を通しての学習到達度について
満足・どちらかといえば満足

	1年	2年	3年
H26	83.4	56.9	83.6
H25	73.4	79.6	81.8
H24	82.1	78.7	83.2

学習到達度の評価はまずまずですが、秋の記述・マーク模試の結果については決して満足のいくものではありません。授業等の評価を結果にまで反映させ、進路目標の実現を支えるためにも、さらに授業内容の質を向上させていかななくてはならないと考えます。

⑩ 本校に入学させてよかったかについて

満足・どちらかといえば満足

	1年	2年	3年
H26	95.9	92.3	94.7
H25	91.5	92.8	86.7
H24	94.7	92.7	94.9

3年間を通していい評価を頂いています。進路目標の実現が3年間を振り返る上でも重要となりますが、大学合格だけが全てではなく、その過程でいかに自身と向きあつたかということを含め最後まで共に歩みたいと思います。

■自由記述に対して

○進路指導について

今年の3年生は就職から進学まで多様な進路希望をもつ生徒がおり、担任・進路指導部の方でも面談を繰り返し対応しています。私立大学受験への情報が少ないとのことご意見を頂きましたが私立大学は学校数や受験パターンが多くなっており、一括しての話がしづらく個別での対応となっており、軽んじているわけではありません。益田高校として最後まで責任をもって進路指導に携わっていきたくと考えております。

校内ダンス発表会・スポーツ大会

12月9日(火)に校内ダンス発表会、12月10日(水)に校内スポーツ大会を開催しました。

《スポーツ大会結果》

○男子バスケットボール

優勝 1年2組

○男子バレーボール

優勝 2年3組

○男子サッカー

優勝 2年5組

○女子バスケットボール

優勝 2年2組

○女子バレーボール

優勝 2年4組

○卓球

優勝（男子）2年5組 中島弘喜さん

（女子）2年2組 大場七海さん



《ダンス発表会結果》

最優秀賞 2年2組『鬼 VS 桃太郎～桃太郎かかってこい・鬼なんてこわくないもん～』

優秀賞 2年4組『ぺこぺこあおむし』

部活動大会結果 (9月~12月)

野球	島根県秋季大会(一次)	9月12日	1回戦 益田 1-2 出雲工
	島根県高等学校野球1年生大会	10月18日	1回戦 益田 3-10 浜田
陸上競技	島根県高等学校新人陸上競技大会	9月20日 ~ 9月21日	【男子】 1年100m 3位 石田 理心 400mH 4位 矢富 陸房 200m 2位 石田 理心 4×100mR 4位 八川・井上・須山・石田 400m 5位 井上 大輔 4×400mR 5位 矢富・石田・八川・井上 800m 8位 原田 涼太 砲丸投 7位 大畑 諒汰 【女子】 2年100m 6位 大畑はるな 400mH 7位 大庭由香里 4×100mR 8位 大庭・大畑・表田・藤伊夏 4×400mR 7位 大庭・藤伊夏・表田・藤伊夏 走高跳 5位 大庭由香里 以上、3位入賞者は中国大会出場権獲得
	中国高等学校新人陸上競技対校選手権大会	10月11日 ~ 10月12日	【男子】 100m 石田 理心 予選敗退 200m 石田 理心 予選敗退 【女子】 少年女子共通 砲丸投 野崎菜美 23位 少年女子共通 やり投 野崎菜美 24位
	第69回国民体育大会 長崎がんばらんば国体	10月20日 ~ 10月21日	
	西中国陸上競技大会	10月25日 ~ 10月26日	【男子】 100m 石田 理心 6位 1500m 原田 涼太 3位 200m 石田 理心 3位 遠藤 孝真 4位 400m 井上 大輔 7位 三段跳 山田 真也 3位 800m 原田 涼太 5位 砲丸投 大畑 諒汰 3位 矢富 陸房 6位 円盤投 大畑 諒汰 4位 1000m 原田 涼太 1位 4×100mR 八川・井上・須山・石田 2位 橋本 武大 3位 4×400mR 須山・橋本・八川・石田 3位 【女子】 100m 大畑 はるな 4位 100mH 青木 南 3位 200m 大畑 はるな 4位 走幅跳 大畑 はるな 4位 表田 ことみ 5位 表田 ことみ 6位 大庭 由加里 6位 走高跳 大庭 由加里 1位 400m 藤伊 柚花里 2位 800m 藤伊 夏未 2位 4×100mR 大庭・大畑・表田・青木 2位 藤伊 柚花里 3位 4×400mR 青木・藤伊柚・表田・藤伊夏 1位 1500m 奥田 弥緒 2位
剣道	島根県高等学校剣道選手権大会	11月1日 ~ 11月2日	女子個人戦 齋藤萌 ベスト16 男子個人戦 松崎歩人 二回戦出場 三回戦以上出場者なし 女子団体戦 一回戦 vs坂南 齋藤萌 五人抜き(敢闘賞) 二回戦 vs大社 敗退
弓道	島根県高等学校新人大会	12月20日 ~ 12月21日	女子個人戦 三回戦以上出場者なし 男子個人戦 三回戦以上出場者なし
	西部地区新人戦	9月20日	男子団体 ベスト4
	第69回国民体育大会	10月13日 ~ 10月15日	糸賀妃那子 島根県代表として参加 近的競技 予選12位 遠的競技 予選14位
	県選手権	11月1日 ~ 11月2日	男子団体・個人 予選敗退 女子団体 第4位(糸賀、大庭、大串、又賀) 中国新人大会出場権獲得 女子個人 第2位 糸賀妃那子 全国選抜大会、中国新人大会出場権獲得 ベスト8 中島歩美 中国新人大会出場権獲得
卓球	島根県高等学校卓球選手権大会	9月12日 ~ 9月14日	男子個人シングルス2名参加 全員2回戦までで敗退 男子個人ダブルス1ペア参加 1回戦敗退
	島根県高等学校新人卓球大会	11月6日 ~ 11月8日	男子学校対抗予選グループ戦 益田3-0松江東 益田0-3出雲北陵 男子個人シングルス 杉内拓帆 3回戦敗退 他3名1回戦敗退
山岳	島根県高等学校新人登山大会	9月19日 ~ 9月21日	男子隊、女子隊参加
バスケットボール(女子)	島根県高等学校バスケットボール選手権大会	11月7日 ~ 11月9日	1回戦 益田 81-31 平田 2回戦 益田 124-16 島根中央 準々決勝 益田 53-81 松江商業 ベスト8
	石見地区高校新人バスケットボール大会	12月6日 ~ 12月7日	2回戦 益田 54-29 益田翔陽 決勝 益田 46-56 明誠 2位
バスケットボール(男子)	島根県高等学校選手権大会	11月7日 ~ 11月9日	1回戦 益田 82-38 立正大淞南 2回戦 益田 48-70 出雲工業
	石見地区高校新人バスケットボール大会	12月6日 ~ 12月7日	1回戦 益田 42-79 浜田
バレーボール(女子)	県選手権大会	11月14日 ~ 11月16日	1回戦 益田 0-2 開星
バレーボール(男子)	県選手権大会	11月14日 ~ 11月16日	1回戦 益田 0-2 大東
サッカー	全国高校サッカー選手権大会島根県大会	11月1日 ~ 11月14日	1回戦 益田 3-5 明誠(延長)
テニス(男子)	島根県高等学校テニス新人大会(個人の部)	9月6日 ~ 9月7日	【シングルス】 富岡平祐 ベスト16、長岡雄大、齋藤真、久城勇樹 ベスト32 【ダブルス】 大島・齋藤 6位
	島根県高等学校テニス新人大会(団体の部)	11月1日 ~ 11月2日	【予選トーナメント】 益田④-1松江南 益田③-0出雲 【決勝リーグ】 益田④-⑤開星 益田③-2松江北 益田⑤-0大社 第2位(中国大会出場)
	第37回全国選抜高校テニス大会中国地区大会	11月15日 ~ 11月16日	【本戦】益田2-③山口 【順位決定戦】益田③-1鳥取西 益田1-③広島なぎさ 第7-8位
	島根県高等学校テニス新人大会(団体の部)	11月1日 ~ 11月2日	【団体】2回戦 益田④-1松江南、3回戦 益田③-0出雲 決勝リーグ 益田④-⑤開星、益田③-2松江北、益田⑤-0大社 第2位 全国選抜大会中国地区大会出場
	全国選抜高校テニス大会中国地区大会	11月15日 ~ 11月16日	【団体】2回戦 益田2-③山口、 順位決定戦 益田③-2鳥取西、益田1-③広島なぎさ
	第13回学年別大会	12月6日 ~ 12月7日	1年生の部 久城勇樹 優勝 長岡雄大 ベスト16 2年生の部 齋藤真 ベスト16

テニス(女子)	島根県高等学校テニス新人大会(個人の部)	9月6日 ~ 9月7日	【シングルス】 松本夏奈 ベスト16、田中暁海、高橋里実 ベスト32 【ダブルス】 下森・高橋、松本・田中 ベスト16
	島根県高等学校テニス新人大会(団体の部)	11月1日 ~ 11月2日	1回戦 益田④-⑤開星
	第8回中国高等学校新人テニス大会	11月15日 ~ 11月16日	【シングルス】 1回戦 松本夏奈1-⑥大下紗代(防府西) 田中暁海1-⑥藤田紗也(岡山城東) 【ダブルス】 1回戦 下森・高橋④-⑥杉野・今井(鳥取西)
	第13回学年別大会	12月6日 ~ 12月7日	2年生の部 田中暁海 ベスト16
ソフトテニス	県選手権	9月20日 ~ 21日	個人戦 源田・原田 3回戦進出 和崎・俵 1回戦敗退
	島根県高等学ソフトテニス県新人戦大会	10月24日 ~ 25日	【個人戦】 源田・原田 2回戦敗退 和崎・田原 1回戦敗退 【団体】 1回戦 益田1-②益田翔陽
かるた	平成26年島根県高校小倉百人一首かるた新人大会	9月13日	【団体戦】第1位 益田高校
	第17回中国地区高等学校小倉百人一首かるた大会	10月26日	【団体戦】益田A 2回戦進出 益田B 2回戦進出
	平成26年度島根県児童生徒学芸表彰	12月19日	第38回全国高等学校総合文化祭小倉百人一首かるた部門【読手の部】 優秀賞 石川日香莉 第36回全国高等学校小倉百人一首かるた選手権大会 C級優勝 品川美玖
囲碁・将棋	県高校将棋名人戦	9月14日	男子個人戦 奥田3位
	中国大会県予選	10月19日	男子個人 佐々田悠斗優勝 角島樹準優勝
	全国高文連将棋新人大会 兼中国高等学校将棋選手権 島根県予選	11月2日	女子個人 川路麻央 優勝
	中国高校囲碁選手権	12月20日 ~ 12月21日	男子個人 佐々田悠斗6位入賞 角島樹7位
写真	秋季写真コンクール	10月20日	特選6点(岡崎美杏2、大場七海1、間庭妃奈乃1三好康徳1、又賀佳菜絵1) 入選12点(大庭七海4、間庭妃奈乃1、山本光理3、又賀佳菜絵2、坂本陽平2)
	高校写真展	12月19日 ~ 12月21日	審査員特別賞(又賀佳菜絵)、奨励賞(大庭七海)
文芸	高文連文芸コンクール	9月3日	【文芸誌部門】 最優秀作 「益高文学60」 【小説の部】 優秀作2位 松元拓人 【詩部門】 優秀作2位 松元拓人 優秀作3位 松元拓人 佳作 中村彩嘉 【短歌部門】 優秀作2位 松元拓人 優良作 豊田和宜 花本平和 松元拓人 佳作 花本平和 松元拓人 豊田和宜 石川咲希 【俳句部門】 優良作 中島沙絵 松元拓人 豊田和宜
	高校生文芸道場中国ブロック大会	9月	【文芸誌部門】 佳作 「益高文学60」
	全国短歌フォーラムin塩尻「学生の部」	9月12日	秀作賞 花本平和 松元拓人
合唱	近県学校音楽大会	11月9日	合唱の部 最優秀賞・特別賞
吹奏楽	近県学校音楽大会	11月9日	独奏の部最優秀賞:吉村由望(フルート)
美術	高文連石見地区絵画コンクール	9月13日	入選: 杉原風花・田浦愛美・玉田瑞紀・大垣七海・石川智香子
	第28回ますだ産業祭ポスターデザイン	8月上旬	ポスターデザイン採用: 杉原風花・玉田瑞紀
	第47回島根県高校美術展	12月12日 ~ 12月15日	入選: 絵画の部 竹下 千尋・横井 大洋・三浦 可奈子・石川 智香子・大垣 七海 デザインの部 佐々木 祐介・杉原 風花・玉田 瑞紀 立体の部 田浦 愛美
書道	第49回島根県高等学校書道展	10月	奨励賞: 椋木香央里
ESS	第48回ヘルンをたたえる青少年スピーチコンテスト	9月28日	八雲会奨励賞: 玉田千里
自然科学	第11回高校化学グランドコンテスト	10月25日 ~ 10月26日	【ポスター発表の部】 ポスター発表賞・Springer賞 福満和「カイコの体と繭のタンパク質と色素の関係」
	県高文連自然科学部門研究発表大会	11月14日 ~ 11月15日	【口頭発表の部】 優秀賞「カイコの体と糸のタンパク質と色素の関係」 【展示発表の部】 優秀賞「クマリン知ってるか、カイコはリンゴしか食べない」 (来年度の全国総文祭へ)
SSH	第4回科学の甲子園島根県予選大会	11月8日	優勝 (第4回科学の甲子園全国大会へ)

1月行事予定

- | | |
|-----------------------|--------------------------|
| 7日(水) 始業式 | 19日(月) 3年自己採点 |
| 風紀指導日 | 20日(火) 3年特別授業・補習開始 |
| 1,2年国英課題テスト | 21日(水) ~ 23日(金) 1,2年中間試験 |
| 8日(木) 1,2年数学課題テスト | 23日(金) 七尾寮大掃除 |
| 10日(土) 土曜特別補習① | 26日(月) 3年3者面談(～28日) |
| ななおタイム | 1年進研学力テスト |
| 14日(水) 中間試験時間割発表 | 2年進研学力テスト(～27日) |
| 17日(土), 18日(日) センター試験 | 28日(水) ~ 30日(金) 1年寒稽古 |
| | 30日(金) 3年特別授業終了 |